

当院で膵頭十二指腸切除術を受けられた患者さんの
診療情報等を研究に利用することについての
お知らせ

九州医療センターでは、九州医療センター倫理審査委員会 の審査を受け、病院長承認のもと、下記の臨床研究を実施しております。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

当該研究に診療情報等が用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の[相談窓口]までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。なお、研究の進捗状況によっては、あなたのデータを取り除くことができない場合がございますので、ご了承ください。

研究課題名	膵頭十二指腸切除術における集学的治療の検討				
研究実施機関の 研究責任者	九州医療センター 肝胆膵外科 責任者氏名 野村頼子				
研究の背景	近年、腹腔鏡手術、ロボット手術が普及するにつれ、現行までの開腹手術での手術手技の見直しが行われています。そのため我々は安定し、定型化された手術手技を確立する必要があり、その中で、膵頭十二指腸切除術における手術手技を再考しました。 またガイドラインの改定により術前化学療法への導入が推奨され、集学的治療の有用性を検討します。				
研究目的	膵頭十二指腸切除術の手術手技を再考し、改善・改訂を行うことで、安定した手術を行うことを目的とします。 また化学療法を併用した集学的治療の有効性を検証します。				
研究実施期間	【調査対象期間】 調査対象期間：2017年1月1日から2023年12月31日までに膵頭十二指腸切除術を受けた研究対象者の術後5年後（2024年4月30日まで）までを調査 【研究期間】 倫理審査委員会承認後から西暦 2024 年 6 月 30 日まで				
研究の方法	<p>【対象となる方】 2017年1月1日から2023年12月31日までに当院で膵頭十二指腸切除術を受けられた方</p> <p>【調査方法】 診療録から情報を収集して、解析します。</p> <p>【研究に利用する診療情報】</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td><input type="checkbox"/>年齢 <input type="checkbox"/>性別 <input type="checkbox"/>身長 <input type="checkbox"/>体重 <input type="checkbox"/>写真【部位： 】</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/>病歴 <input type="checkbox"/>既往歴 <input type="checkbox"/>治療歴【術前化学療法の有無、術前膵炎・胆管炎の有無、閉塞性黄疸の有無】</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/>予後【発症（手術）から5年目まで】</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/>臨床検査データ【WBC,CRP,AMY,腹水 AMY】</td> </tr> </table>	<input type="checkbox"/> 年齢 <input type="checkbox"/> 性別 <input type="checkbox"/> 身長 <input type="checkbox"/> 体重 <input type="checkbox"/> 写真【部位： 】	<input type="checkbox"/> 病歴 <input type="checkbox"/> 既往歴 <input type="checkbox"/> 治療歴【術前化学療法の有無、術前膵炎・胆管炎の有無、閉塞性黄疸の有無】	<input type="checkbox"/> 予後【発症（手術）から5年目まで】	<input type="checkbox"/> 臨床検査データ【WBC,CRP,AMY,腹水 AMY】
<input type="checkbox"/> 年齢 <input type="checkbox"/> 性別 <input type="checkbox"/> 身長 <input type="checkbox"/> 体重 <input type="checkbox"/> 写真【部位： 】					
<input type="checkbox"/> 病歴 <input type="checkbox"/> 既往歴 <input type="checkbox"/> 治療歴【術前化学療法の有無、術前膵炎・胆管炎の有無、閉塞性黄疸の有無】					
<input type="checkbox"/> 予後【発症（手術）から5年目まで】					
<input type="checkbox"/> 臨床検査データ【WBC,CRP,AMY,腹水 AMY】					

	<input checked="" type="checkbox"/> 画像データ【CT, MRI, ERCP, 内視鏡】 <input type="checkbox"/> アンケート【 】 <input checked="" type="checkbox"/> 有害事象【副作用・合併症の発生等】 <input checked="" type="checkbox"/> その他【研究に利用する試料】 通常診療時に採取した病理標本を研究用に利用します。 【情報等の管理】 ●試料・情報の管理責任者 九州医療センター 肝胆膵外科（医師）（氏名）野村頼子					
個人情報の取扱い	<p>情報等には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できるような情報は削除します。研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。</p>					
研究組織	<p>この研究は、当院のみの単施設研究です。</p> <table border="1" data-bbox="416 871 1431 1039"> <tr> <td data-bbox="416 871 683 945"> 研究代表施設 (研究代表者) </td> <td data-bbox="683 871 1431 945"> 九州医療センター 肝胆膵外科（職名：医師）野村頼子 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="416 945 683 1039"> 相談窓口 </td> <td data-bbox="683 945 1431 1039"> 九州医療センター 肝胆膵外科（職名：医師）野村頼子 〒810-8563 福岡県福岡市中央区地行浜 1-8-1 電話番号 092-852-0700 </td> </tr> </table>	研究代表施設 (研究代表者)	九州医療センター 肝胆膵外科（職名：医師）野村頼子	相談窓口	九州医療センター 肝胆膵外科（職名：医師）野村頼子 〒810-8563 福岡県福岡市中央区地行浜 1-8-1 電話番号 092-852-0700	
研究代表施設 (研究代表者)	九州医療センター 肝胆膵外科（職名：医師）野村頼子					
相談窓口	九州医療センター 肝胆膵外科（職名：医師）野村頼子 〒810-8563 福岡県福岡市中央区地行浜 1-8-1 電話番号 092-852-0700					